



エコネット町田 通信

ECONET Machida Newsletter

第24回 定期総会の報告

エコネット町田の第24回定期総会が5月27日(日)市民フォーラムのボランティア活動室で開催。6名の出席と13名の委任状・メール委任を合わせ会員総数37名の過半数を得て成立、議事に入った。

瀬川会長から高齢化にともなう退会者もあり会員数が増えていないが、清掃活動エリア近隣の市民の方や会員の知人等活動への協力者は増えている。

皆さんで声かけを続け、新しい仲間作りをしようと呼びかけ。当会の創設から永年にわたり会運営の中心として活動されてきた松尾顧問が高齢による退会の経緯が報告され、一同感謝の意を確認しました。

議事内容では、前年の活動状況や決算報告と会計監査報告があり、新たに木曽境川小学校から4年生3クラスの児童への河川でのフィールドワークが加わった経緯も報告。次いで今年度の活動計画案と予算案について審議の結果、全一致でこれらの議案は承認されました。

今年の活動の基本は

①恩田川、境川、真光寺川、滝の沢源流公園の定期清掃活動を継続し環境の改善に注力する

②小・中・高等学校の児童、生徒への野外環境学習への支援

③ごみ減量等エコ活動の啓蒙の3つを中心にする地道な活動を目指すことが確認されました。

エコネット町田の活動に関連する町田市社会福祉協議会、町田ボランティアセンター、町田市の生涯学習センターや環境資源部、河川の行政管理者の南多摩東部建設事務所とも連携を密に情報交換して行く予定です。

今年度の体制は次の通り決まりました。

名誉会長	山口拓郎
会長	瀬川 晋
副会長	樋渡敏彦 山田國雄
会計幹事	山本隆治
幹事	三遊亭らん丈 杉山 誠
	三堀賢次
会計監査	沖 悦子

会員異動動向は昨年度新規会員0名、退会3名で会員数は37名(3月末現在)。(瀬川記)

身近な水環境の全国一斉調査に15年連続参加

全国で水質調査を実践している市民団体等が国土交通省及び(財)河川環境管理財団と連携して河川の水質を調査している。

04年から始まり今年で15年目を迎えた。エコネット町田は第1回から参加している。調査地点は真光寺川、鶴見川、恩田川、境川各3地点ずつ計12地点である。

今年も樋渡さん、山口さん、山本で手分けをし測定した。

この調査の素晴らしい点は、統一的なマニュアルに基づき調査を行うことにより結果を相互に比較できること、子どもたちの調査参加により100年の眼で将来の活動を狙っていることである。

*年度ごとの参加団体数と調査地点数の推移

	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年
団体数	547	1,031	978	937	997	1,039	956	940	959
地点数	2,545	5,018	4,923	5,473	6,241	5,683	5,909	5,660	5581

2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
882	836	818	785	816
5,421	5,544	5,842	5,270	6,124

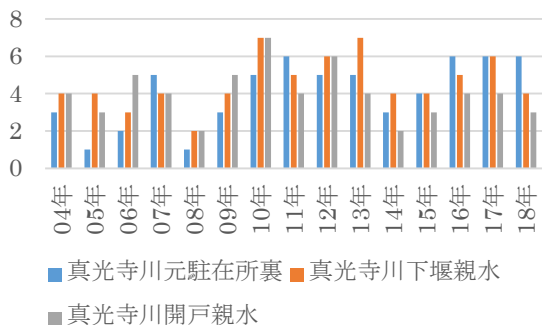
6月4日が世界環境デー（環境の日）であるところから、その日に一番近い日曜日の午前中に原則的に調査が実施される。今年は6月3日（日）でした。

測定項目は気温、現地水温、試水水温、COD（化学的酸素要求量）で、CODは1地点3回パックテストにより測定している。

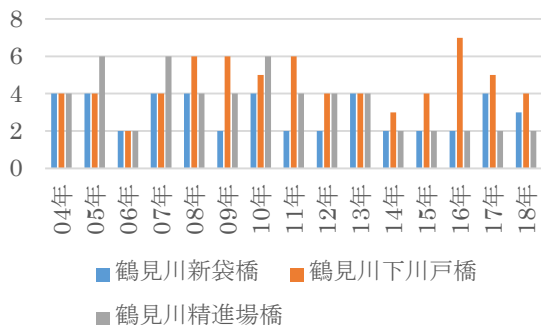
採水は河川の中央部分で川上に向かって行う等、採水やCODの測定方法について厳密な指定がある。

我々のCODの調査結果は次ページの表のとおりで、04年からの傾向を見ると境川、鶴見川の各地点で改善が見られる一方真光寺川は値が高く、悪化している。4河川の中では恩田川がいずれの年も酸素量が多く良好である。17年の全国の調査結果は、0～3mgO/L未満は31%、3～6mgO/L未満は38%、6mgO/L以上は31%である。詳細は<http://www.japan-mizumap.org/>や国土交通省河川局のホームページをご覧ください。

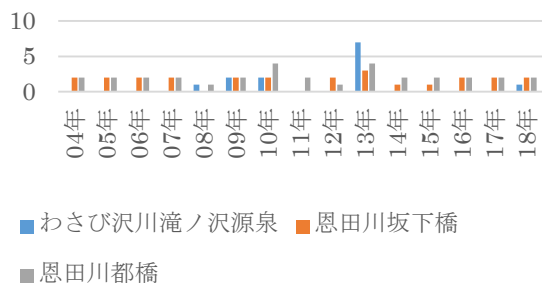
真光寺川



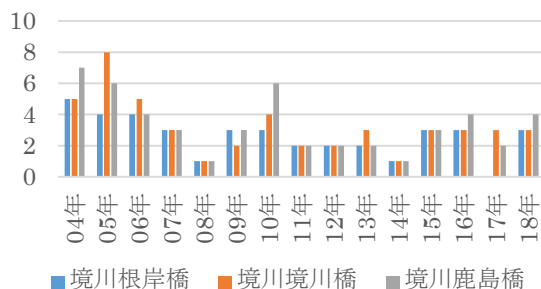
鶴見川



恩田川



境川



	04年	05年	06年	07年	08年	09年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年
真光寺川元駐在所裏	3	1	2	5	1	3	5	6	5	5	3	4	6	6	6
同下堰親水	4	4	3	4	2	4	7	5	6	7	4	4	5	6	4
同開戸親水	4	3	5	4	2	5	7	4	6	4	2	3	4	4	3
鶴見川新袋橋	4	4	2	4	4	2	4	2	2	4	2	2	2	4	3
同下川戸橋	4	4	2	4	6	6	5	6	4	4	3	4	7	5	4
同精進場橋	4	6	2	6	4	4	6	4	4	4	2	2	2	2	2
滝ノ沢源泉	0	0	0	0	1	2	2		0	7	0	0	0	0	1
恩田川坂下橋	2	2	2	2	0	2	2	0	2	3	1	1	2	2	2
同都橋	2	2	2	2	1	2	4	2	1	4	2	2	2	2	2
境川根岸橋	5	4	4	3	1	3	3	2	2	2	1	3	3	0	3
同境川橋	5	8	5	3	1	2	4	2	2	3	1	3	3	3	3
同鹿島橋	7	6	4	3	1	3	6	2	2	2	1	3	4	2	4

値は3回の中央値

(山本記)

真光寺川まつり 2018

7月21日（土）10：00～13：00

会場：下堰（しもせき）親水広場

☆雨天中止・駐車場はありません

（能ヶ谷4丁目 魅力屋ラーメン店ウラ）



楽しい催しがいっぱい！

★冷たい飲み物プレゼント

- ◎川で遊ぼう : 魚とり オイカワやヨシノボリやエビなど、何がとれるかな？
笹舟遊び 笹で舟を作って遊びましょう
水鉄砲遊び 風船のマトめがけて水鉄砲！
プール遊び 小児用 小さいプールで思いっきり水遊びを！
どれに参加しますか、いろいろ挑戦して楽しんで下さい！

- 川で学ぼう : ミニ水族館 真光寺川に住む魚などの生き物を展示します。
生き物写真展 真光寺川の魚や植物や鳥たちの写真を展示します。

お友達と一緒に遊びに来てね！ ★参加自由・無料

会場への案内(鶴川駅からの場合) 歩き: 鶴川駅 → 世田谷通り・矢崎橋 → 川の右岸を上る (駅から約12分)
バス: 鶴川駅発 (系統鶴 11,13,25,26) → 能ヶ谷2丁目下車 (約3分) → 鶴川1丁目交差点右折し権現橋で川の右岸下る (約3分)

主催：真光寺川を清流にする会 連絡先：黒田 TEL:042-708-4269 090-9847-2574

東京のあすを創る協会 指導者研修会報告

今年3月15日、飯田橋の東京都消費生活センターで「昨今の教員を目指す若者たち！」というテーマで、東京学芸大学で現職教員研修担当の伊東哲教授の講演を聞く機会がありました。小中学生や高校生向けに河川での野外環境学習に注力している私達に参考なると思われますので以下、簡単に報告いたします。

①今の学校や教員の状況

学校を取り巻く教育課題の多様化！
かつては学力と体力向上と規範意識の向上が中心であったが、近時では「地域との連携、情報教育への対応、いじめ問題等への対応、保護者の要望・苦情など」新たな課題への対応が求められている。

この中であって、各教育委員会が総力を挙げて取り組んでいる課題は、いじめ問題の未然防止と早期対応、体罰の根絶ならびに食物アレルギーへの対応の3つ。

これ以外では学力向上、特別支援教育の充実、理数・英語・道徳教育の充実などが進められている。

②教員の仕事の多様化・複雑化

かつては授業と生徒指導、部活動、学校行事が中心であったが、前述のように学校や教員の役割が拡大し業務量が増大している。授業では環境教育、情報教育、消費者教育、小学校英語などが新たに加わってきている。

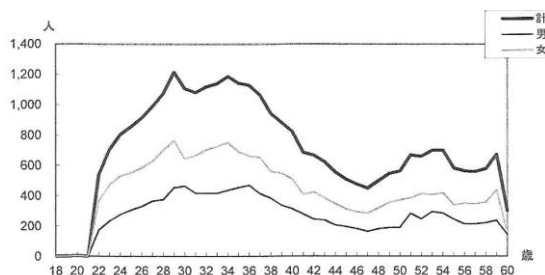
このため総業務量が大幅に増大し、教員の総残業時間が増加する一方で、研修・授業準備の時間が減少し、教員の質の低下の懸念が出てきた。1日当たりの平均勤務時間を見ると10年間で小学校では副校長（1

2時間12分）、教諭（11時間15分）とも40分増。中学の教諭は32分増で、いずれも持ち帰り時間は含まれていない。

③公立学校教員の年齢構成（29年度）

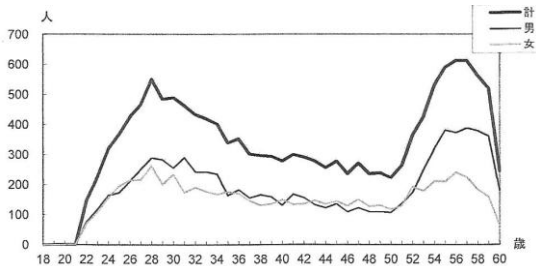
<小学校>

若手の教員が大量に採用され、ミドルリーダーが不在。ベテラン層が減少しベテラン層のノウハウやスキルが継承されない学校がある。管理職が継続的に疲弊した状況も見られる。



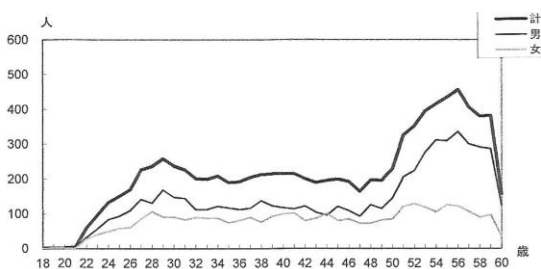
<中学校>

若手教員も大量に採用され、ベテラン層も多いがミドル層が少ない。部活動の指導負担が大きく、生活・進路指導にも追われ、教科指導のための準備時間が少なくなっている。



<高等学校>

ベテラン層が多く、若手からミドル層までバランスが取れている。中学校同様に部活動指導の負担が増えている。ベテラン層では女性教員の割合が低い。



④教員を目指す大学生への状況

大学に入学する段階や早い時期に進路の方向性が固まっており、一般学生に比べ目的意識が明確である。公立の学校の教員になるには各自治体の教員採用選考に合格が求められ何度もチャレンジする学生が多い。

伊東先生は最後に、若手教員に学んで欲しいこととして、児童生徒とのコミュニケーション能力向上、課題対応には管理職や先輩教員との組織的対応、学校教育は保護者・地域の方々などとの協働していく意義の理解が重要と語っていました。

(瀬川記)

行事案内

行事名	実施場所	実施日			実施時間
		7月	8月	9月	
恩田川清掃	恩田川上流端～旧高瀬橋	05	02	06	10時
真光寺川清掃	真光寺川全域	08	12	09	9時30分
境川清掃	鹿島橋近辺	29	--	13	10時
滝の沢源流公園清掃	公園内	22	26	23	10時
推進連絡会	市民フォーラム4階ボランティア活動室B	22	26	23	14時
T&D	同上	--	--	23	15時頃

*注記：7月境川清掃は「境川クリーンアップ作戦」が有る為、活動日を兼ねることにしました

エコネット町田通信 第91号 2018年6月24日発行

発行人 瀬川 晋

〒194-0031 町田市南大谷 1327-128 Tel/Fax 042-722-2827

エコネット町田HP：<http://econetmachida.web.fc2.com/>